

みやまえナビ No.5

和歌山市立宮前小学校
令和2年8月7日
(2020年)
校長 三宅 秀夫



教育目標 健・心・知の育成

「健」 健康な体の育成

「心」 豊かな心の育成

「知」 確かな学力の育成

前向きな考えや思いに感謝

今年は梅雨明けが例年よりも遅く、7月は大変雨の日が多くありました。地方では、大雨による災害も起こりました。この1学期は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策による臨時休校もあり、6月からの学校再開で、**授業日数は47日**となり、かなり少ない日数となりました。また、「3密」を避けた**学校の新しい生活様式**による学校生活がスタートしました。遠足や授業参観、プールなどの学校行事は残念ながら中止となりましたが、子供たちは教室で一生懸命学び合う姿も見られました。7月末からは夏本番らしい猛暑となりましたが、運動場で元気よく笑顔いっぱい遊ぶ子供たちの姿が見られました。和歌山大空襲の日となる7月9日には、かけがえのない尊い生命について考える「平和学習」を行いました。

そんな折、児童会の子供たちが自主的に考え話し合い、「いのちちゃん」と「たからくん」といった**宮前小学校のマスコットキャラクター**を創作し、保護者の方のご協力を受けながら完成してくれました。私としては、昨年の4月から宮前の子供たちと出会い、「いのちは一つ。いのちこそ宝」と話しかけてきたメッセージをしっかりと受け止めてくれているんだと大変うれしく思います。

さて、これからしばらくは目に見えないコロナウイルスばかりではなく、熱中症対策も大変気になるところです。2学期には、規模を縮小しての運動会や紀南への修学旅行、白崎合宿、授業参観等々、今までとは違った様相となる行事があります。早く通常通りの当たり前の学校生活になることを願うばかりです。

また毎日、見守り隊の方々には、暑い日も雨の日も登下校の安全を見守っていただき、感謝しています。しかしながら、子供たち一人一人も、自分のいのちは自分で守るということにおいて、自動車や二輪車等に十分気をつけて、自分の目と耳で安全を確認しながら、道路を歩くことが大事です。

『いのちは一つ。いのちこそ宝』です。コロナの影響も含めて、学校・家庭・地域で子供たちのかけがえのない生命を守るために、今一度安心・安全の確保を見直し、取り組んでいきたいと思っております。よろしくお願いたします。

8月行事予定

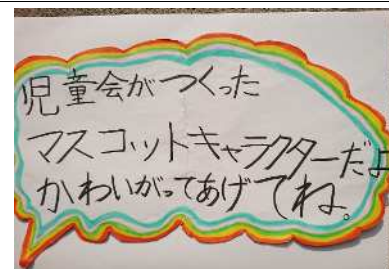
- 3(月) 短縮授業 12時下校(～7日まで)
(給食を申し込んでいる児童は給食後下校 7日まで)
- 5(水) いじめなくそうデー
- 7(金) 1 学期終業式 12時下校
(給食を申し込んでいる児童は給食後下校)
- 8(土) 夏季休業(～16日まで学校は閉まっています。)
- 17(月) 2学期始業式 12時下校
(給食を申し込んでいる児童は給食後下校 21日まで)
登校指導(～24日まで)

- 18(火) 短縮授業 12時下校
(～21日まで)
個人懇談(～20日まで)
- 24(月) 給食開始
- 26(水) 委員会(6年 6限)

9月の主な行事予定

- 27(日) 運動会
- ★フォローアップ
2日、4日、9日、11日、30日
- ★教育相談
2日、9日、16日、23日、
30日

新型コロナウイルス感染症の状況により、今後変更することがあります。



いのちは一つ いのちこそ宝

この言葉は、学校長より子供たちに機会があるごとに話している言葉です。

今年度、児童会が中心となり、宮前小学校のマスコットキャラクターを作ることになり、左のようなマスコットが完成しました。保護者の方が、子供たちのデザイン通りに、手作りしてくださりました。ありがとうございます。

すべての命を大切に作る人に育ってくださることを願っています。